

授業科目(ナンバリング)	法学 (AD117)			担当教員	※中野 明人		
展開方法	講義	単位数	2 単位	開講年次・時期	1 年・後期	必修・選択	選択
授業のねらい							アクティブ・ラーニングの類型
<p>私たちの身近なところには実に多くの法律が存在しますが、私たちが法律を意識するときは、法に触れるなど実際に困ったことに直面した時であり、実際はほとんど法律について意識せず生活しています。しかし、ネットニュースなどで大学生の起こした社会的な問題などでは、「知らなかった」では済まされないことも多く、知らなかったがゆえに多大な損失を被る事態になることもあります。</p> <p>この授業では、なじみにくささえ感じるさまざまな法律について、具体的な事例も交えてわかりやすく説明し、日常生活において法律的な考え方に基づいて行動ができるようになることを目指します。</p>							①②③④⑨⑩
ホスピタリティを構成する能力	学生の授業における到達目標				評価手段・方法	評価比率	
専門力	さまざまな法律についての基本的知識を理解し、その考え方を修得することにより、具体的な問題について法律的に考え、解決できる。				・定期試験	30%	
情報収集、分析力	身の回りに存在する様々な法律について、自分が興味関心をもつ分野に限らず、自ら積極的に幅広く学習し、社会の問題を分析できる。				・定期試験	50%	
コミュニケーション力						%	
協働・課題解決力						%	
多様性理解力	私たちが暮らす社会と法の関係についていろんな角度から考え理解できる。				・定期試験	20%	
出 席					受験要件		
合 計					100%		
評価基準及び評価手段・方法の補足説明							
定期試験を中心に平常の学習状況を総合的に勘案して評価します。定期試験はレポートとし、法学についての基礎的な知識や論点を理解できたかを評価します。フィードバックはレポートの内容等を集約し、コメントを加えて公表します。							
授業の概要							
<p>授業は、指定するテキストと配布するレジュメを併用して行います。</p> <p>法律は堅いイメージがあり、実際にテキストや条文を読むと専門用語が多くまた意味も難解と感ずることが少なくありません。この授業では身の回りの具体的な事例や社会で起こっているニュースを題材として取り上げ、具体的なイメージを持てるようになることや、また、実際の社会生活に役立てることを目指します。</p> <p>大学生の薬物乱用の報道など、社会的に許されない行為に安易に流されてしまう社会的な風潮もありますが、法律を理解することで自分自身を守り、また、社会の安心や安全に寄与できる人材になるためにも、法的な考え方に基づいて行動できることを目指します。</p> <p>この授業の標準的な1コマあたりの授業外学修時間は、180分とします。</p>							
教科書・参考書							
<p>教科書：大林啓吾・手塚崇聡編『ケースで学ぶ法学ナビ』（みらい、2018年）</p> <p>参考書：講義中に指示する。</p> <p>指定図書：教科書と同じ。</p>							
授業外における学修及び学生に期待すること							
<p>予習として、事前に指定したテキストを読んでおいてください。復習は、講義で扱ったテキストの該当部分の内容を理解し、課題等に正答できるようにまとめてください。また、日頃から社会の出来事を通して、法律がいかにそれと関係しているかを考え、自分なりに調べてください。</p> <p>近年社会の様々な場面で耳にするようになった「コンプライアンス（法令順守）」という言葉は、企業だけでなく個人も法律や社会的ルールを守ることを意味し、これまで以上の法律を意識した社会生活が求められます。その基本的な考え方を学ぶことになるので、日頃から法律に関心を持ち授業に臨むことを期待します。</p>							

回	テ ー マ	授 業 の 内 容	予 習 ・ 復 習
1	ガイダンス 法学を学ぶ意義	講義の概要、講義の進め方について説明する。 受講者が自らをとりまく「法」を考え、法学を学ぶ意義について理解する。	予習：シラバスを読む。 復習：自らの生活に関わる「法」を考える。
2	法とはなにか	なぜ法は必要なのか、どんな法があるのか、どうやって法ができるのかについて理解する。	予習：教科書1章を読む。 復習：教科書1章の Advanced Question をまとめる。
3	法の使い方を知る	法はどのように使われているか、法解釈、事件をどのように解決すればいいかについて理解する。	予習：教科書2章を読む。 復習：教科書2章の Advanced Question をまとめる。
4	国を作り権利を守る（憲法）	権力分立や人権について理解する。	予習：教科書3章を読む。復習：教科書3章の Advanced Question をまとめる。
5	日常生活でもっとも身近な法（民法/債権・物権）	いろいろな契約の形態や契約の結び方、また、「自分の物」の意味について理解する	予習：教科書4章を読む。復習：教科書4章の Advanced Question をまとめる。
6	法から見る「家族」（民法/家族法）	婚姻制度と婚姻の自由、親子関係と相続について理解する。	予習：教科書5章を読む。復習：教科書5章の Advanced Question をまとめる。
7	疑わしきは罰せず（刑法・刑事訴訟法）	犯罪と刑罰の関係、適正な手続の保障について理解する。	予習：教科書6章を読む。復習：教科書6章の Advanced Question をまとめる。
8	働くとき・働かせるときのルール（労働法）	働き始めるときのルール、労働契約における禁止事情、労働条件の定め方と内容規制について理解する。	予習：教科書7章を読む。復習：教科書7章の Advanced Question をまとめる。
9	暮らしのセーフティネット（社会保障法）	社会保障、年金制度、働けなくなった時のための雇用保険・生活保護について理解する。	予習：教科書8章を読む。復習：教科書8章の Advanced Question をまとめる。
10	お金のトラブルと法（消費者法）	クレジットカードの適切な使い方、悪徳商法について理解する。	予習：教科書9章を読む。復習：教科書9章の Advanced Question をまとめる。
11	インターネットと法（情報法）	名誉棄損・プライバシー侵害、個人情報の保護について理解する。	予習：教科書10章を読む。復習：教科書10章の Advanced Question をまとめる。
12	ライフステージと法	年齢に関わるほう問題や成年後見制度について理解する。	予習：教科書11章を読む。復習：教科書11章の Advanced Question をまとめる。
13	生命と法	命を守る法・奪う法、生命と自己決定について理解する。	予習：教科書12章を読む。復習：教科書12章の Advanced Question をまとめる。
14	環境と法	公害問題と環境法、近年の国際社会の潮流について理解する。	予習：教科書13章を読む。復習：教科書13章の Advanced Question をまとめる。
15	犯罪被害と法	犯罪被害者支援の歴史、我が国の現状と課題について理解する。	予習：配布資料を読む。復習：犯罪被害者支援の現状について学んだこと、考えたことをまとめる。
16	定期試験	レポート	定期試験の準備